

男女共同参画局メールマガジン第 486 号 (R3.1.29 発行)

---

《内閣府 男女共同参画局から》

- 令和 3 年度女性のチャレンジ賞の候補者を募集しています！ (3 月 5 日まで)
- 「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」の第 6 回開催報告

《お知らせ》

- 令和 2 年度「NWE C グローバルセミナー」実施報告について【文部科学省】
- 【募集案内】「アンコンシャス・バイアスを知る」セミナー開催のご案内【復興庁】

《再掲》

- DV、性犯罪・性暴力でお悩みの方の相談窓口一覧
- 

《内閣府 男女共同参画局から》

- 令和 3 年度女性のチャレンジ賞の候補者を募集しています！ (3 月 5 日まで)

内閣府では、「女性のチャレンジ賞」として、毎年、男女共同参画担当大臣による表彰を行っています。

表彰の対象は、起業、NPO 法人での活動、地域活動等にチャレンジの支援等を行っている個人、団体・グループです。

現在、令和 3 年度の他薦を募集しています。あなたの知っている、「チャレンジして活躍している女性」や

「そうした女性を応援している方 (男性を含む)」を、是非、ご紹介ください！

## 1. 表彰の種類

- (1) 女性のチャレンジ賞 (4 件程度)
- (2) 女性のチャレンジ支援賞 (2 件程度)
- (3) 女性のチャレンジ賞特別部門賞 (2 件程度)
  - ・令和 3 年度の特別部門のテーマ「困難な状況に置かれているひとり親家庭への支援」

## 2. 応募期間

令和 3 年 3 月 5 日 (金) まで (必着)

詳細は、以下のホームページをご確認ください。

[https://www.gender.go.jp/public/commendation/women\\_challenge/boshu.html](https://www.gender.go.jp/public/commendation/women_challenge/boshu.html)

●「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」の第6回開催報告

「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」の第6回を1月25日（月）に開催しました。

配布資料は、男女共同参画局のホームページに掲載しました。議事録は追って掲載します。ご覧ください。

<https://www.gender.go.jp/kaigi/kento/covid-19/index.html>

《お知らせ》

●令和2年度「NWE Cグローバルセミナー」実施報告について【文部科学省】

国立女性教育会館（NWE C）では、令和2年11月27日から12月4日に、「新型肺炎とジェンダー 公衆衛生上の危機がジェンダー平等にあたる影響」をテーマとして、令和2年度「NWE Cグローバルセミナー」を開催しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、今年度はオンデマンドとライブ配信を組み合わせた三部構成となりました。第一部ではリリアン・ウォン氏（台湾国立大学ソーシャルワーク学部教授）とブリュンヒルドゥル・ヘイダル・オグ・オウマルストッティル氏（アイスランド女性権利協会事務局長）が、「ジェンダー視点からの新型コロナウイルスの危機管理～女性のリーダーシップは成功の鍵となるか?」と「感染症拡大時におけるジェンダー平等と女性」と題した基調講演を行いました。

第二部では、インドネシアとベトナムからの報告者より、両国における新型肺炎への対応を通じて明らかとなったジェンダー課題と政策についての提言がなされました。

都内からライブ配信された第三部パネル・ディスカッションでは、外出自粛や一斉休校等の政策が女性の就労や世帯内の性別分業に与えた影響やセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス・ライツの視点から、安全な妊産婦ケア活動を継続するための取組を、日本人の専門家が報告しました。

詳細は、こちらを御覧ください。

→<https://www.nwec.jp/global/seminar/jpk9qj00000019cv.html>

□お問合せ先

国立女性教育会館研究国際室

TEL:0493-62-6437

●【募集案内】「アンコンシャス・バイアスを知る」セミナー開催のご案内【復興庁】

復興庁男女共同参画班では、「新しい東北」官民連携推進協議会（事務局：復興庁）が主催する『『新しい東北』交流会 ～広げよう、東北の力～』の一環として、セミナーを開催いたします。東日本大震災発災から10年目の節目、また、新型コロナウイルス感染の影響により社会構造の変革を迫られている中、新しい社会や組織づくりの視野を広げる一助になれるよう、誰にでもある無意識の思い込み「アンコンシャス・バイアス」をテーマとして選びました。

この分野の有識者である講師の方をお招きし、男女共同参画について積極的に取り組まれたり、関心がおありの皆さまにとって、組織強化やダイバーシティ&インクルージョンの推進、また、これから「新しい生活様式」を取り入れる意識改革など、新たな視点で組織の課題解決に取り組んでいくための一助になるのではないかと思います。ご案内させていただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：令和3年2月22日（月）16：00～18：00

開催方法：ZOOMによるオンラインLIVE配信

テーマ：「アンコンシャス・バイアスを知る」～自分の中にある無意識の思い込みに気づくと行動が変わり、新しい社会や組織づくりの視野が広がる～

講師：一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 代表理事 守屋 智敬 氏

事前参加登録：2月上旬より開始

※参加費無料 詳細・申込はこちらから

<https://www.newtohoku.org/networkmeeting/index.html>

《再掲》

●DV、性犯罪・性暴力でお悩みの方の相談窓口一覧

DVや性暴力は、深刻な社会問題です。

DVや性暴力の被害でお悩みの方、ひとりで悩まず、ご相談ください。

【DV相談ナビ】

短縮ダイヤル「#8008」（はれれば）

【DV相談プラス】

電話での相談（24時間対応）：0120-279-889（つなぐ・はやく）

メールでの相談：<https://form.soudanplus.jp/mail>

SNSでの相談（英語や中国語など10言語の外国語にも対応）：  
<https://form.soudanplus.jp/ja>

【性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター】

全国共通の短縮電話番号「#8891」（早くワンストップ）

【性暴力に関するSNS相談「Cure Time（キュアタイム）」】

ホームページ（<https://curetime.jp/>）から相談できます。

相談受付 令和3年1月30日（土）まで

毎週 月・水・金・土 16:00～21:00

英語や中国語など10言語の外国語にも対応

=====

◆男女共同参画局 Facebook について

男女共同参画局フェイスブックでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非ご覧ください。

<https://www.facebook.com/danjokyodosankaku/>

◆内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<https://www.gender.go.jp>

◆男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、令和3年2月12日（金）に配信する予定です。

=====

※このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>